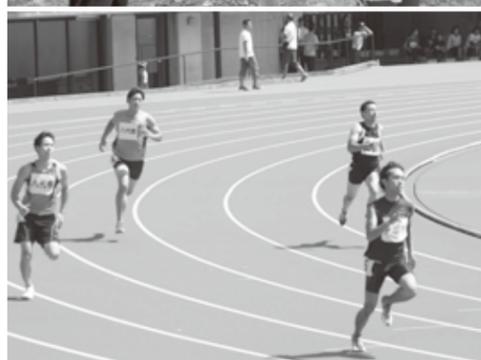


- 2 ひかわ Colors
- 3 もくじ
- 4 宇城氷川スマート I Cのご案内
- 5 職員給与・定員管理などを公表します
- 6 インフルエンザ予防接種／八火図書館だより
- 7 第70回熊本県民体育祭 熊本市大会
- 8 まちのトピックス！
全国・九州大会出場者激励会／地域婦人会カラーリング大会／氷川町まちづくりフォーラム／氷川町長寿表彰／氷川町教育講演会／県芸術功労者江崎さんが表敬訪問／身障者福祉ペタンク大会
- 11 地蔵まつり造り物大会
- 12 すくーらいふ（竜北東小）
- 14 10月カレンダー
行事予定表／休日在宅医／まちへのホットライン／休日救急歯科医療
- 16 第10回ふれ愛スタディ in 大空
- 17 八代海で海遊び
- 18 けんこうだより
- 19 こころの健康コーナー／認知症キャラバンメイトだより
- 20 ひかわスポーツクラブたより！！
- 21 町民文芸
- 22 暮らしの情報
- 27 伝言板／ひとのうごき
- 28 ひかわっ子写真館／大空町訪問団が来町！道の駅「竜北」で大空町の味覚をお届けします／編集後記



氷川町で頑張っている、町を彩る皆さんをご紹介します



Color 18

J A 竜北果樹部会梨部

111年の歴史を持つ「吉野梨」が、氷川町では現在、約80戸で生産され、その味覚が家庭に届けられています。9月3日、吉野果実選果場において、吉野梨「新高」の台湾への輸出出発式が行われました。台湾への吉野梨輸出は、販路拡大を目的に平成16年に開始。宣伝販売隊による販売促進活動も毎年行われ、台湾での「吉野梨」ブランドも確立しつつあります。

今年度は、開花時期である3月に発生した晩霜と長雨の影響で着果数が減少。さらに台風15号の影響で残った実も落果し、深刻な被害をもたらしました。輸出の継続が心配されましたが、生産者の努力により、予定していた出荷量を減らすことで継続を果たしました。



▲出発を控えた梨を前にあいさつする高野部長

県南ブランド確立のリーダーへ

熊本県は平成25年に「くまもと県南フードバレー構想」を策定し、県南地域の農林水産物を生かした展開を進めています。課題の一つである生産品の販路拡大に向け、部会には12年の経験を生かした中心的な役割が期待されます。

高野裕介部長（中大野）に話を伺うと「災害はありましたが、台湾とのつながりを維持するため出荷へ努力しました。梨の品質は良くて当たり前という気持ちで生産しています。今後も吉野梨の販売に力を入れていきます」と話されました。

ひかわColorsを募集します

氷川町でスポーツや文化活動、ボランティア活動などを頑張っている団体を募集します。自薦・他薦は問いません。詳しくはお問い合わせください。

問 総務課 行政係 ☎52・7111



▲販売促進活動に向け議会との勉強会も開催